



## 信念

校長 井上 弘規

陽ざしの暖かさを感じながら、3年生が「卒業生」と呼ばれる3月を迎えました。毎年このことで、卒業式の練習が近づいてくると、担任をしていた遠い昔のことを思い出し、自分の経験の浅さをも懐かし、それについてあたたかな映像とともに教え子たちの顔が浮かび出てきます。

さて、今月号はもうすぐ本校を巣立っていく卒業生を思い浮かべながら、二人の医師の生き方について書くことにしました。

一人目は、日本のパラリンピックの父と言われる中村裕医師です。当時日本では、障がいのある人を保護することはあっても、スポーツをさせるという考え方はない時代でした。そのような中で、整形外科医であった中村医師は、歩けなくても手足が不自由であってもスポーツをすることは大切さを訴え続けました。当時の日本では、そうした考え方は受け入れられることはなく、批判的な意見ばかりでした。中村医師は、障がいのある人が生き生きと笑顔になるようにするという**信念と理想を曲げることなく**、世界中を飛び回り粘り強く説得を続け、様々な困難を乗り越え、障がい者スポーツの祭典「パラリンピック」開催に尽力しました。



パラリンピックシンボル

もう一人は、中村哲医師です。中村医師は、国内の病院勤務を経て、三十代後半から医師がいないアフガニスタン山岳部などで医療支援活動を始めました。当時、現地では干ばつにより食べ物がなく、汚れた水しか飲むことができませんでした。そこで中村医師は、薬よりきれいな水を、百の診療所より一本の用水路を」と、重機の免許をとり井戸掘り、灌漑用水路建設に取り組みました。結果、荒れ果てたアフガニスタンの土地が緑地に変わり、およそ三十六万人分の食糧が確保できるようになったそうです。生きる条件を整えることこそ、医師の務め」という**自分の信念を貫かれたのです**。なぜ中村医師がこのような活動を始めたのかを知りたくて調べてみると、ある記事にこのような記載がありました。

「最初から貧しい人を助けようと思っていただけではありません。みんなが泣いたり困っているのを見れば、誰だって『どうしたんですか？』って言うたくなる。そういう人情に近いもんです。自分のしていることは平和運動ではありません。平和は結果でしかないのです。」と言われたそうです。

私はこれまでの人生において、分かってはいるけれどもしなかったこと。中途半端だったこと。長続きしなかったこと。二人の信念と行動力は言葉では表現できないほどに凄いものだと思います。

私は、人生は自分らしく生きることが大切だ」と考えています。しかし、時として他者の生き方に触れることで、励まされたり反省させられたりすること。また良いものだと考えています。そういった意味でも、**学ぶということ**、

**知るということは、私たちに様々なことを考えさせ気づかせてくれます**。皆さんには、これからもしっかりと学んでほしいと思います。そして、他者の素晴らしい生き方を、自分の人生の参考にしてほしいと思います。

後になりましたが、保護者・地域・関係者の皆様には、とりわけ新型コロナウイルス感染症への対応など、この一年間様々な状況において学校教育をご支援いただきました。書面ではありますが、衷心より感謝申し上げます。どうか、引き続き来年度も宜しくお願い申し上げます。



2019年12月 朝日新聞引用

## 卒業証書授与式

期 日 令和3年3月12日（金）

開 式 午前9時30分

式 場 笠置中学校体育館

式について

- ・式の一部を変更し、規模縮小・時間短縮を図りながら実施します。
- ・式後の学活においては、密になることのないようご注意ください。

集団感染の予防に向けて

- ・検温及び体調を確認の上での来校にご協力ください。
- ・受付で氏名と検温結果を確認させていただきます。
- ・来校の際には、必ずマスクを着用してください。
- ・受付で、手指のアルコール消毒をしてください。

その他

- ・保護者の駐車場はグラウンドです。（グラウンド西側裏門よりお入りください）
- ・保護者の皆様には開式15分前、来賓の皆様には開式10分前までには式場にお入りいただきますようよろしくお願い申し上げます。



## 3年生保護者の皆様へ ～お願い～

卒業まで約2週間となりました。もし、卒業後不要になる制服等がありましたら提供していただきたいと思います。再利用し、有効に使用させていただきますので、何卒ご協力をお願いします。何かの折に学校まで持参いただくか、在校生に預けていただければ幸いです。よろしく願いいたします。

〈対象〉

制服上下 体操服上下  
体育館用シューズ等

学校ホームページを随時更新しています。是非ご覧ください。

笠置中学校連絡先

TEL 0743-93-0326

E-mail: kasagi-jhs@kyoto-be.ne.jp

## 人権講演会（人権学習）

令和3年1月30日（土）in やまなみホール

演題「人権について自分をふりかえってみませんか。」

～ 人権は、人ごとじゃない、自分のことですよ ～

同和問題についての理解を深め、差別や偏見のない社会の実現を目指そうとする気持ちや実践力を養うことを目的として、元三重県人権センター味岡一博様にご講演をしていただきました。

生徒の感想より

・今日の講演を通して、差別をなくしていくために正しいことを知ることや見て見ぬふりをしないことがとても大切だなと感じた。そして、差別をしていなくても、日常において誰かを傷つけてしまわないように、自分の行動や言葉をもう一度考え直したいなと思った。

・自分の思ったことを事実と信じ込むのではなく、多角的にたくさん調べて自分の中の思い込みや偏見を無くしていきたいと思った。

・差別をなくすために私達にできることは3つある。1. 部落差別は間違っていることを正しく知る。2. 差別する側がやめようとする意識を持つこと。3. 自分を見つめること。大変良い経験になりました。



令和3年度笠置中学校  
PTA本部役員互選会の  
結果を報告します！

会長 坂本 英人 様  
副会長 北本 勝巳 様  
副会長 山田 紀子 様  
会計 上田 俊治 様  
1年間宜しく  
お願い致します！



## マナー講習会

令和3年2月12日（金）

他者との適切な人間関係を構築できるコミュニケーション能力の育成を図ることを目的として、京都ホテル観光ブライダル専門学校、櫻井悦子先生に来校していただき、2年生を対象に講習を行っていただきました。基本的なマナーやあいさつ、実際の社会生活で生かすことのできるようなマナーなど、丁寧に教えていた

いただきました。残念ながら今年度についてはコロナ禍のため、職場体験学習で生かすことはできませんでしたが、今後社会生活を送る上で大変重要なことを身につけることができました。ありがとうございました。



## 学校運営協議会が発足しました！

今年度学校評議員会を発展的に解消し、新たに学校運営協議会を発足させました。学校運営協議会制度とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。学校や地域の課題を明確にし、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」を目指します。

委員紹介（敬称略）  
会長 山本 幸男  
副会長 大仲 順子  
委員 南 仁志  
委員 北口 弘子  
委員 松本 孝子  
校長 井上 弘規  
教務主任 齋藤 昌宏  
松田 佳人



## 3月以降の行事予定 ◎予定は変更することがあります。あらかじめご了承ください。

3月1日（月）質問教室  
2日（火）学年末テスト 部活動無 [13:10下校]  
3日（水）学年末テスト 部活動無 [15:40下校]  
8日（月）～10日（水）3年生午前中授業  
8日（月）京都府公立高校中期選抜入試  
11日（木）卒業式予行・準備 [12:00下校]  
12日（金）卒業証書授与式 [12:10下校]  
15日（月）部活動無 [15:40下校]  
23日（火）給食最終日  
24日（水）修了式 [10:50下校]  
4月1日（木）離任式  
7日（水）着任式・始業式 [11:35下校]  
8日（木）令和3年度入学式 [12:20下校]  
9日（金）身体測定 [1年12:20下校]  
2・3年給食開始 [17:40下校]

12日（月）1年京都府学力診断テスト [1年15:40下校]  
1年給食開始  
13日（火）1年オリエンテーション  
14日（水）部活動無 [15:40下校]  
15日（木）家庭訪問（笠置方面）  
16日（金）家庭訪問（NT・奥田方面）  
19日（月）家庭訪問（田山・高山方面）  
20日（火）家庭訪問（童仙房方面）  
21日（水）部活動無 [15:40下校]  
23日（金）学校公開（部活動懇談・修学旅行説明会）  
24日（土）相楽地方春季大会（野球・バスケ・卓球）  
27日（火）避難訓練  
28日（水）朝礼 部活動無 [15:40下校]  
29日（木）昭和の日